

## (3) 教育センター事業について

資料3

### 1 教育センター事業の進捗状況

#### (1) 教師力強化事業

##### ア 講師指導 UP

若手講師 29 人を対象に、学校訪問による指導を実施。

授業参観とその授業をもとにした授業改善に向けた指導、学級運営上の指導、生徒指導上の指導などを行う。

- ・ 5 月から、若手講師 29 人に対して訪問指導を実施している。教育センター指導主事 2 人、コーディネーター 3 人の 5 人で分担して訪問指導を行っている。
- ・ これまでに延べ 166 回の指導を実施した。

##### イ 2 年目教諭指導 NEW

教職経験 2 年目の教諭、16 人を対象に学校訪問による指導を行う。指導の方法は上記の講師指導と同様である。

これまでに延べ 37 回の指導を実施した。

#### <成果>

(指導を受けた講師、2 年目教諭より)

- ・ 子どもについて授業の中で新しい発見ができ、興味を引くための教師の役割と授業準備の大切さも改めて学ぶことができた。
- ・ クラスの特色や発達段階、学年差に応じた支援や授業づくりのコツなどの指導が役立つ。また、教師としての心構えや基本的なことの指導も役立った。

(学校より)

- ・ 具体的な指導が授業力向上につながる。授業参観後に 1 対 1 で具体的な指導助言が行われることが貴重な研修の機会である。
- ・ 指導後に届けられるセンターだよりを校長、教頭、学年主任、研修主任等に配付することで、良さや課題を組織内で共有することができた。

##### ウ 授業力向上研修会 UP

本年度は 2 回の研修会を実施した。

(ア) 日 時 平成 30 年 8 月 8 日 (水)、11 月 26 日 (月)

(イ) 参加者 若手臨時的任用教員 30 人

(ウ) 内 容 先輩教諭、指導主事による講話  
講話をもとにしたグループ討議

(エ) 参加者の感想

- ・ 講話の中で基礎的な授業づくりの手順や子ども理解、褒め方や叱り方など具体的な実践例を教えていただき、とても参考になった。

- ・グループ討議で同じ立場の仲間から、工夫していることや悩みなど参考になることをたくさん聞くことができ、貴重な研修だった。

## (2) 授業・学習支援事業

### ア 授業支援

学校が必要とする支援に退職教員などの指導ボランティアを派遣。

### イ 放課後学習支援教室：ステップアップ教室 UP

放課後の教室を利用した退職教員等による学習支援を行い、基礎学力の向上を図る。

- ・対象校 焼津南小、大井川東小、港小、黒石小
- ・対象児童 焼津南小・大井川東小：4・5・6年生の希望者  
港小・黒石小：3年生の希望者  
4校で前後期合わせて、187人の児童が参加している。
- ・実施回数 月2回（前期8回、後期8回）  
大井川東小：月、焼津南小：水、港小：木、黒石小：金
- ・実施時間 放課後1時間程度
- ・対象教科 算数（各校とも前後期にそれぞれ1回理科講座を実施）
- ・1月までに各校とも前期8回、後期6回の教室を実施した。

#### <実施内容等について>

- ・実施に当たっては、3・4人のグループに一人の割合で指導員を配置している。
- ・本年度から3年生を対象とした教室を実施している。その中で、基本的な学習内容の定着と学習習慣の確立という点で3年生段階での支援が有効であることが確認できた。今後は3年生での学習支援の実施を考えている。

#### <保護者アンケートより>

- ・前期に4校すべてで実施したアンケートにおいて、すべての保護者が「参加させてよかった」と回答している。
- ・問題を解けた楽しさや嬉しさを感じるようになり、「算数が楽しい」「好きになった」と言っている。
- ・算数が苦手な娘が「面白い」と感じたのは大きな1歩だと思う。
- ・質問しやすく、わからなかった問題も解決して帰ってくるので、親も教室があってよかったと思った。

### ウ 夏季休業中の学習支援（サマーステップアップ教室） NEW

夏季休業中に夏休みの課題に対する支援、理科自由研究支援等を目的としたサマーステップアップ教室を小・中学生を対象に実施した。理科講座、理科自由研究相談では、ディスカバリーパーク焼津天文館と連携し、講師を派遣していただいた。

(ア)小学生対象のサマーステップアップ教室

- a 日時・会場 焼津公民館 8/8, 9、大井川公民館 7/26, 27
- b 参加人数 小学3～6年生 各会場30人
- c 内容 夏休みの課題の学習支援、理科講座、自由研究相談
- d 参加児童より
  - ・わからなかったところがわかるようになった。
  - ・すぐに教えてくれるのでよかった。

(イ)中学生対象のサマーステップアップ教室

- a 日時・会場 大富中学校 8/1, 2
- b 参加人数 2日間で述べ21人
- c 内容 夏休み課題の支援、数学、英語、自由研究相談
- d 参加生徒より
  - ・英語をわかりやすく教えてもらい発見があった。
  - ・理科自由研究の相談ができ、テーマが決まった。

(3) 外国語指導助手配置事業 UP

ア 外国語指導助手（ALT）の派遣

- (ア) 第3, 4学年…小学校ALT（小木曾、井澤、野崎、安野）が担当。
  - ・年間15時間程度の授業をTTで実施。
  - ・各校年間10時間分の打合せ時間を確保。
- (イ) 第5, 6学年…業務委託のALT（株式会社インタラック関西東海）6人を配置している。年間50時間程度のすべての外国語活動授業をTTで行う。
- (ウ) 特別支援学級…5校に10時間程度、小学校ALTを派遣している。  
このための打ち合わせ時間も5時間確保している。
- (エ) 中学校…中学校ALTは中学校専任で3人を配置している。

<実施状況>

- ・子どもたちが楽しく、意欲的に外国語活動の授業に取り組んでいる。
- ・子どもたちは授業やALTと会話することなど楽しみにしている。
- ・給食の時間に食事をとりながら各教室でALTと児童、職員との交流を深めるなどの活用もしている。
- ・職員の英語に対する知識理解を深めることにもつながっている。

イ 小学校外国語活動研修会の実施 NEW

各小学校で1回以上、業務委託先ALTトレーナーによる教員対象の「英語ブラッシュアップ研修」を実施した。12月までに全小学校で実施した。

<参加した教員より>

- ・とても楽しくそしてためになる1時間だった。すぐやってみたい。
- ・今までで一番わかりやすかった。他のゲームも教えてほしい。
- ・同じ内容でよいので、また一緒に勉強したい。

## 2 平成 31 年度の事業計画（案）

### （1） 教師力強化事業

#### ア 講師への指導

若手講師への訪問指導（授業参観・事後指導）を継続して実施する。

#### イ 教職経験 2 年目教員への指導

教職経験 2 年目の教員への訪問による指導を継続する。

#### ウ 教職経験 3 年目教員への指導

教職経験 3 年目教員への訪問指導を新設する。 NEW

#### エ 授業力向上研修会の実施

臨時的任用教員を対象とし、教員としての力量向上を目指した集合研修（講話・グループ討議）年間 2 回の実施を継続する。

### （2） 授業・学習支援事業

#### ア 授業支援事業の継続

学校の求めに応じて、授業中の児童生徒のサポートへ退職教員等のボランティアを引き続き派遣する。

#### イ ステップアップ教室の拡大 UP

30 年度 4 校 焼津南、港、黒石、大井川東	⇒	31 年度 8 校に拡大 焼津南、港、黒石、大井川東 小川、和田、大富、大井川西
----------------------------	---	--

#### ウ サマーステップアップ教室の拡大 UP

##### 【小学校】

30 年度 2 会場 → 31 年度 3 会場に拡大

##### 【中学校】

30 年度 大富中 1 校 → 31 年度 5 校 4 会場に拡大

### （3） 外国語指導助手配置事業の継続

- ・ 2020 年度からの新学習指導要領の実施に向け、外国語指導助手（ALT）10 人の配置を継続し、小学校での英語活動の充実を図るとともに小学校教員に対する英語の研修も継続して実施する。
- ・ 中学校においても、3 人の ALT を引き続き配置する。

### 3 今後の展開

教育センター設置の理念【焼津市全体の教育力向上】をめざし、以下の事業を展開することを考えている。

#### (1) 現行事業の継続

教師力強化、授業・学習支援、外国語指導助手配置の3事業は継続し、その内容の深化・充実を図る。

#### (2) 教職員の力量向上

教師力強化事業をさらに深化・充実するために次のア～ウの事業を展開する。

##### ア 研修センターとしての機能充実

・市教委の主催する各種研修会を実施し、教職員研修の拠点とする。

##### イ 教職員等が自ら学ぶ自主講座等の計画・実施

・土曜日や夜間を活用し、自分から学びたいという教職員のニーズに応じた自主的な研修を各種講座の開設によりサポートする。  
・教師をめざす大学生や社会人を対象とした教員養成講座を実施する。

##### ウ 最新の教育情報にふれる、教職員間の交流を進める

・ICT環境を整備した情報研修室を設置する。  
・教育に関する図書、資料を整備する教育情報室を設置する。  
・教育関連図書や資料の閲覧とともに教職員が利用できる交流室を設置する。

#### (3) スクールサポート事業

##### ア 通級指導教室の設置 ～特別支援教育の推進～

小・中学校通級指導教室を設置する。

研修会等を実施し、通級指導教室を担当する教員の資質向上を図る。

##### イ 外国人児童生徒への支援拠点として

初期日本語指導教室を設置し、細やかで適切な支援を行うことで、焼津市の学校へのスムーズな就学につなげる。

##### ウ 次代を担う健全な青少年の育成

適応指導教室・青少年相談センターを設置する。

##### エ 共同学校事務室の推進

センターに共同学校事務室を設置し、学校支援、事務処理の効率化・適正化を図るとともに学校経営に参画する学校事務職員を育成する。